市民自治によるまちづくり

~これまでに行われてきた主な取組~

とまチョップの誕生

ゆるキャラでまち を盛り上げようとい う中学生からの提案 をきっかけに、子ど も会議でキャラク ターを練りました。







マイバック持参運動



買い物でのレジ袋を辞退し、持参したマイバッグやマイバスケットを使うことで、ごみ減量を進める地球にやさしい取組です。スーパーなどの事業者や、買い物をする人、皆が主役の運動です。



春と秋に、地域の人たちによる市内 一斉清掃が行われています。

町内会、老人クラブ、企業などで普段 から行っている道路清掃なども活発です。

資源物の集団回収



町内会、学校、PTA、各種同好会、児童センターなど 200 以上の市民団体が、地域の人たちや利用者と協力して、ダンボールや新聞紙といった資源物を回収しています。

ごみ減量とリサイクルの推進、循環型社会の構築を図る市民の自主 的な取組です。

障がい者パソコン教室

ボランティアグループと市とのパートナーシップ協定により、視覚などに障がいのある人を対象にパソコン教室を開催しています。



苫小牧市総合政策部 政策推進室 市民自治推進課

〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号電話:0144-32-6156

E メール: siminjiti@city.tomakomai.hokkaido.jp

E メール: Siminjiti@city.tomakomai.nokkaido.jp ホームページ: http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/

この冊子は、市民ボランティアと市とが協力して作りました。



皆さんは、私たちが住んでいるまちの ことについて、考えたことがありますか。

学校に行くときには、交通安全のおじさんやおばさんが横断歩道で皆さんの安全を確認していますよね。また、町内会の人たちが道路や公園の清掃を行ったり、安全パトロールをしているのを見たことがあると思います。

こうした活動は、住みよいまちをつくるために行われています。このように、まちづくりは、市(市役所)だけで行うものではなく、私たち個人、町内会やボランティアグループといった団体、会社や工場といった企業などとともに、それぞれの力を発揮しながら進めていく取組です。

市民自治によるまちづくりは、私たちが自ら考えて行動し、決定していくことが基本となります。苫小牧市では、この考え方を基として、誰もが人間として大切にされる地域社会を創り上げる取組を通じ、市民であることが誇りに思えるまちを築くことをまちづくりの理念としています。

苫小牧市自治基本条例は、このようなまちづくりの理念にのっとり、市民自治によるまちづくりを推進するために制定されました。この条例には、市がまちづくりを行うための基本原則や市政運営の原則などが定められています。